

# ぼくの夢

作ったり、いじくったりすることが  
がだいすきです。たとえば、ラジ  
オを作ったことがあります。そ  
んなことから、中学へ行ったら無



線部へはいろいろと思ひます。

けれど、今のように簡単なもの  
ではなく、もつとむずかしい、無  
線をおぼえたいと思ひます。おと  
なになってアマチュア無線をやり  
いろいろな人たちと通信をして、  
各国の情報をしりたいと思ひます。  
そして、国々の文化、歴史、技術  
などのようすをしり、日本文化と  
外国文化を調べたりすることを、  
夢みています。

そのいろいろなことから、日本  
文化を発展させ、生活を豊かにし  
ていきますか。」、沢松さんは、

南条小 六年 飯田妃佐子



## テニスで世界 チャンピオンを

住みよい暮らしにしたいと考えて  
います。  
この夢が現実になるのは、いつ  
のことか解らないが、その道へ  
むかって、歩きながら生きていき  
たいと思ひます。

テニス、ダブルスでの世界チャン  
ピオンになりましたが、私は、シ  
ングルスで優勝したい。でも、よ  
いコーチがいなかったら実現しな  
いだろうな。  
前に読んだ「エースをねらえ」  
に出てきた宗方コーチのような人  
に教えてもらったら...



むかえた。

あと三カ月で、ぼくは中学生だ。  
中学へ入ったら何をしようか。今  
からいろいろと夢をえがいている  
その第一ばんめの夢が、剣道をや  
ることだ。

中学校にはいったらテニス部に  
入り、練習を積みかさねがんばっ  
てみるつもりです。先生のいいつ  
けや、先ばい達のよいところをみ  
ならつて、くいのないように練習  
します。  
そして、もつともつと大きくな  
ったらデビスカップや、ウィンブ  
ルドンへと、いつて試合をしたい。  
そして、沢松さんをおいぬくよう  
な、スポーツマンになることが私  
の夢です。

ぼくは、小学校でも二年のとき  
から剣道をやってきた。冬の朝の  
寒い日も、夏のむし暑さの中でも  
がんばってきた。青柳先生にどや  
されながら練習し、たくさんの試  
合にもでてきた。

## 中学校三年間で 剣道の初段を

日吉小 六年 鈴木 悦之  
昭和五十一年という新しい年を



習字は大木啓子(東陽小二年)  
「大きくなったら、ほいくえん  
のせんせいになりたい。」

